

第4章 施策の推進体制

I 各主体の役割

県内各地には、豊かな自然環境をはじめ、歴史、伝統行事、食・生活文化などに加え、地元の人しか知らないような潜在力のある観光コンテンツが豊富にあります。

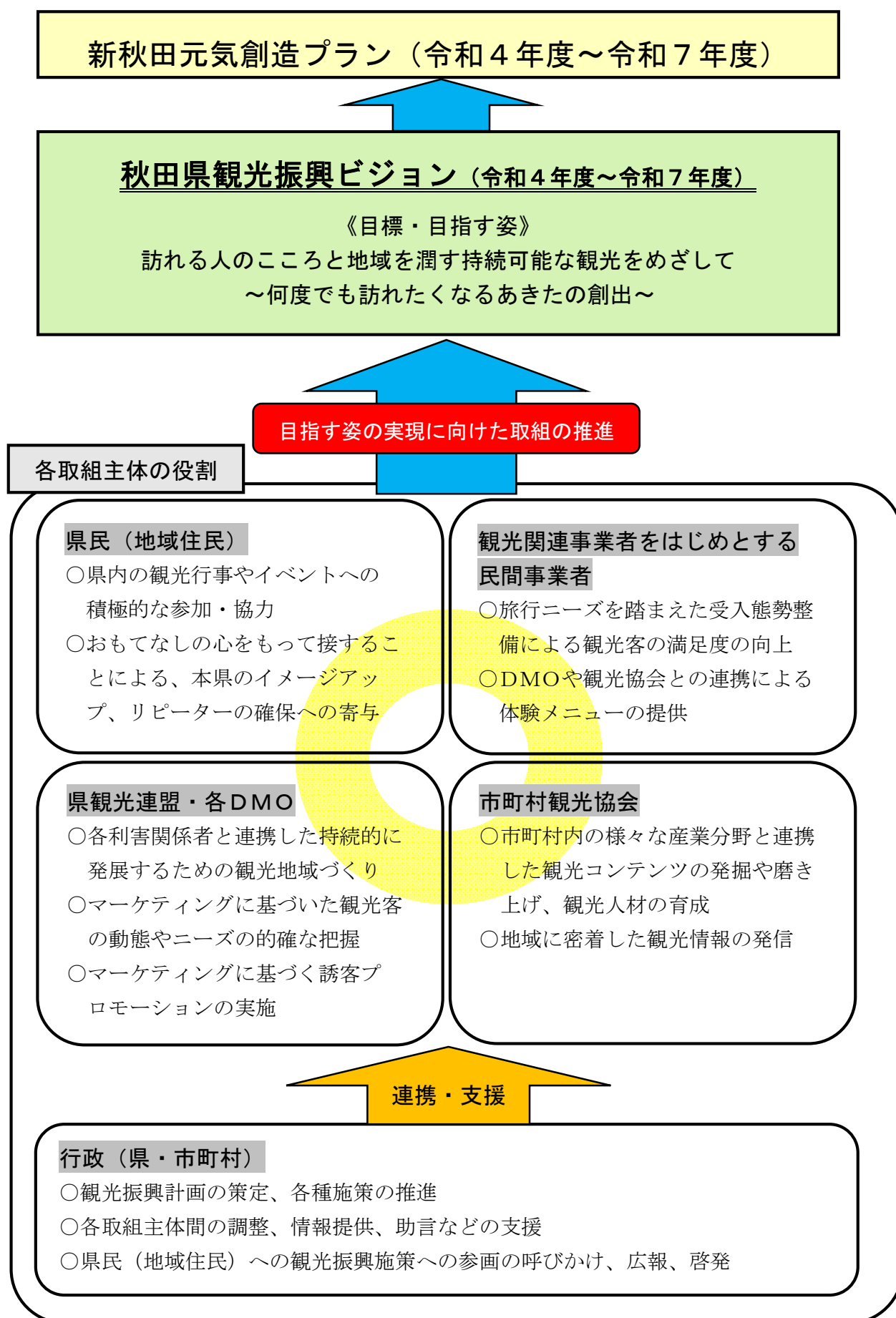
旅行ニーズの多様化や旅行スタイルの変化を踏まえると、こうした地域の様々な資源が観光の対象となることから、そこに暮らす住民は、観光客に満足感を与えリピーターとして再訪していただく上で大きな役割を担っており、本ビジョンの実効性を担保するためには、「住民が主役の観光地域づくり」という観点に立ち、オール秋田による取組を推進していく必要があります。

このため、行政（県、市町村）をはじめ、県観光連盟やDMO、観光協会などの観光団体、宿泊や飲食、交通等の観光関連事業者などが、それぞれの取組目標をしっかりと意識した上で、観光による地域の活性化に向けて、地元の民間事業者や地域住民との連携を強化しながら施策・事業に取り組んでいくことが重要です。

以上を踏まえ、それぞれの主体の役割を次のように整理しました。

取組主体	役割
県	○ 本県の観光振興を図るための計画を立案するとともに、庁内関係部局と連携しながら、全県的な観光振興施策を推進します。 ○ 国の政策や先進地における事例、観光に係る統計などについて広く調査・分析を行うとともに、ビッグデータやオープンデータの活用により、観光に関する動態・ニーズを的確に把握し、関係団体と共有することにより、ターゲットに対応した施策を展開します。 ○ 市町村、観光関係団体、観光関連事業者、その他の事業者、県民などが、それぞれの役割を果たせるよう、情報提供、助言、その他の支援を行うとともに、緊密な連携に努め、観光振興施策を総合的に推進します。 ○ 県民のシビックプライドの醸成や、観光に関する意識変革、観光振興施策への県民参画の促進に向け、広報、啓発及び情報提供を行います。
市町村	○ 地域課題を把握の上、DMOや市町村観光協会、地域の観光関連事業者、それ以外の民間事業者、地域住民等との密接な連携のもと、所管する行政区域の観光振興施策を定め推進します。 ○ 地域資源を生かした魅力ある観光コンテンツづくりへの支援など、地域の特性を生かした観光関連産業の振興に取り組みます。 ○ 近隣市町村や県と連携し、広域的な取組を推進します。

県観光連盟	○ 行政、観光団体、観光関連事業者等との緊密な連携のもと、マーケティングに基づいた観光客の動態やニーズの的確な把握を行います。 ○ 事業者や地域が行う観光コンテンツの発掘や魅力向上への支援、受入態勢の整備、人材育成、全県を対象とした誘客プロモーション、インバウンド誘客、教育旅行誘致などに取り組みます。
DMO	○ 市町村観光協会や観光関連事業者、民間事業者、行政、地域住民との連携・協力体制を構築するとともに、所管するエリアでのマーケティングによるデータ分析に基づき、観光客の動態やニーズの的確な把握を行います。 ○ 観光コンテンツの発掘や磨き上げ、観光エリアが持続的に発展していくための観光地域づくり、所管する観光エリアを対象とした誘客プロモーションに取り組みます。
市町村観光協会	○ 市町村内の様々な産業分野と連携し、観光コンテンツの発掘や磨き上げ、観光地域づくり、観光人材の育成、受入態勢の整備、地域に密着した観光情報の発信に取り組みます。
観光関連事業者をはじめとする民間事業者	○ 観光客のニーズを踏まえた受入態勢の整備や体験メニューの提供、商品開発等を行い、満足度を向上させることによりリピーターの獲得に取り組みます。 ○ 事業の実施に当たっては、DMOや観光協会、観光関連事業者との連携のもと、地域経済の活性化に向けて、それぞれ主体的な役割を果たします。
県民（地域住民）	○ 県や市町村、DMO、市町村観光協会等が取り組む行事やイベント等に積極的に参加・協力します。 ○ 観光客との接触時において、おもてなしの心をもって接することにより、本県のイメージアップや秋田ファンの拡大、リピーターの獲得に寄与します。 ○ 国内外へ秋田の観光の魅力を発信する役割を果たします。



Ⅱ 進行管理

本ビジョンの進行管理については、前年度の取組状況や実績等を検証しながら、次年度以降の県の取組に反映させていくとともに、毎年、民間有識者で構成する会議を開催し、委員からの意見を踏まえ各種施策を推進していきます。

また、各主体において、PDCAサイクルのマネジメント手法を用い、毎年度の施策・事業、取組の達成状況を検証し、その結果を次年度以降の施策等に反映させることで、顧客である観光客の満足度の向上を図り、「何度でも訪れたくなるあきたの創出」を目指します。

なお、本ビジョンの数値目標については、上位計画である「新秋田元気創造プラン」における観光部門の指標を活用し、定量的な進行管理を行うこととしますが、プランで設定していない指標として、「観光消費額単価」、「来訪者満足度」及び「リピーター率」を追加します。

数値目標

① 「アキタファン」へのアクセス数（年度）

単位：千件

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	1,500	1,620	1,740	1,860
実績値	R3.3 設置	—	—	—	—

出典) 秋田県観光振興調べ

② 観光地点等入込客数（延べ人数、暦年）

単位：千人

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	28,000	35,000	36,500	38,000
実績値	35,270	—	—	—	—

出典) 秋田県観光統計

③ 延べ宿泊者数（暦年）

単位：千人泊

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	2,900	3,300	3,700	3,800
実績値	3,654	—	—	—	—

出典) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

④ 外国人延べ宿泊者数（暦年）

単位：人泊

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	10,000	20,000	35,000	70,000
実績値	139,400	—	—	—	—

出典）観光庁「宿泊旅行統計調査」

⑤ 観光消費額単価（県外宿泊客、暦年）

単位：円

	2016 (H28) ～ 2019 (R1) の 平均額	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	24,000	26,000	28,000	30,000
実績値	23,332	—	—	—	—

出典）秋田県観光統計

⑥ 来訪者満足度（暦年）

単位：％

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	85.0	87.0	89.0	91.0
実績値	84.6	—	—	—	—

出典）秋田県観光統計（「訪問観光地全体の満足度」に関する質問において、「満足」と「やや満足」を合わせた割合）

⑦ リピーター率（暦年）

単位：％

	2019 (R1)	計画期間			
		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
目標値	—	57.0	59.0	61.0	63.0
実績値	56.7	—	—	—	—

出典）秋田県観光統計（「県外在住者の秋田県訪問回数」の質問に「4回以上」と回答した割合）